

[学校保健活動の取り組み:職員による研修]



本校では、安心安全な学校づくりに向けて、職員による研修や外部機関との連携を図る取り組みを実施しています。今回はその中の3つの取り組みについて紹介します。

4月に坐薬研修を行いました。本校にも坐薬を必要とする児童生徒がいます。その場面での確かつ安全に実施者が坐薬を挿入できるようにするための研修を行いました。

[坐薬研修の様子]



実技研修では、練習用人形を使用して、坐薬挿入までの手順を確認しました。坐薬の準備や介助、間違いのないように複数人で声を出して坐薬の確認、挿入時の時間を記録するなど役割があり、教職員間の連携が重要であることを再確認しました。

[救急救命講習の様子]



8月に教職員を対象とした救急救命講習を行いました。昨年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、校内で研修を行いました。今年度は鹿嶋消防署で研修を受けることができました。今年度は54名の教職員が受講しました。救急救命士からご指導いただきながら、訓練用人形、訓練用AEDを用いて実技研修を行いました。

[学校保健委員会の様子]



8月に本校会議室で行なわれた学校保健委員会の様子です。養護教諭から本校の保健に関する実態についての報告や、事前に保護者の方々からいただいた質問について学校医、学校歯科医からご助言をいただくなど、貴重な機会となりました。

[質疑応答の様子]



質疑応答では、事前に保護者の方から募った歯科習慣・食生活に関するアンケートをもとに、学校医、学校歯科医からご回答をいただきました。

学校医は、肥満・体重増加についてお話していただきました。また、学校歯科医は、虫歯予防についてお話していただきました。PTA役員の方や本校職員からの質疑もありました。